

川場村議会広報

田園理想郷 時代

No. 2
2019.11.1

稲刈りが終わるのを待っていたかのように、山々が模様替えを急ぎはじめます。世田谷区民健康村「なかのビレジ」周辺でも、あでやかな紅葉が美しさを競います。見頃は11月上旬。



第4回議会 9月定例会

9月5日(木)～12日(木)

9月定例会は8日間の日程で開催され、条例改正6件をはじめ、財産の取得、工事請負契約の締結、令和元年度補正予算、決算の認定などが審議され、いずれも原案通り決定しました。

■人事

・川場村公平委員会の委員に砂山芳夫氏が任命されました。(秋室 72歳)

9月30日に任期満了となる砂山芳夫氏を再任することの同意を求められ、全員賛成で同意しました。

任期は令和元年10月1日から令和5年9月30日までです。

(全員賛成)

・川場村教育委員会の委員に田口淳子氏が任命されました。(天神 48歳)

9月30日に任期満了となる栗原薫氏の後任に田口淳子氏を任命することの同意を求められ、全員賛成で同意しました。

任期は令和元年10月1日から令和5年9月30日までです。

(全員賛成)

■条例

・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例

1. 川場村職員の給与に関する条例

①非常勤職員の給与については、別に条例で定めます。

2. 川場村職員の勤務時間、休暇等に関する条例

①非常勤職員の勤務時間、休暇等の基準を設けます。

3. 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例

①会計年度任用職員の任期に合わせ、休職の効果について整合性を図りました。

4. 職員の懲戒の手続及び効果に関する条例

①会計年度任用職員についても対象とします。

5. 外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例

①地方公務員法の改正に合わせ法の条を整理しました。

6. 川場村職員の育児休業等に関する条例

①育児休業をした職員への勤勉手当の支給及び復職後の号給調整について、

会計年度任用職員は対象外とします。

②地方公務員法の改正に合わせ法の条を整理しました。

7. 公益法人等への職員の派遣等に関する条例

①地方公務員法の改正に合わせ法の条を整理しました。

8. 川場村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

①第2号会計年度任用職員も公表の対象とします。

・川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

令和2年4月1日から施行される会計年度任用職員のうちパートタイム職員の報酬、期末手当及び費用弁償について規定を定めたものです。(全員賛成)

・川場村第2号会計年度任用職員の給与に関する条例

令和2年4月1日から施行される会計年度任用職員のうちフルタイム職員の給料及び各種手当について規定を定めたものです。(全員賛成)

・川場村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和元年12月14日から施行される地方公務員法の一部改正に伴い、成年被後見人又は被保佐人が欠格条項から外れたことによる改正です。(全員賛成)

・川場村税条例の一部を改正する条例

消費税率10%への引き上げに伴い、単身児童扶養者の個人住民税の非課税措置、軽自動車税の環境性能割の税率を1%分軽減する措置、環境性能割の導入を契機にグリーン化特例の適用対象を電気自動車等に限定する措置等が

主な改正内容です。(全員賛成)

・川場村印鑑条例の一部を改正する条例

住民基本台帳等に旧氏の併記が可能となったことから、印鑑登録も旧氏での登録を可能とする改正です。(全員賛成)

・川場村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

認定こども園の1号及び2号認定の子どもの食材料費の取扱いを原則、保護者が支払うこととなりますが、年収360万円未満相当の世帯及び第3子以降の副食費の支払いを免除する等の改正内容です。(全員賛成)

- 川場村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、認定こども園を利用する3歳から5歳の全ての子どもを利用料を無償化すること及び0歳から2歳までの子どもについても住民税非課税世帯の利用料を無償化する条例改正です。**(全員賛成)**

- 川場村森林環境譲与税基金条例

本年度より国から譲与が開始される森林環境譲与税を有効かつ効率的に運用するため、基金を創設する条例を制定しました。**(全員賛成)**

- 川場村有住宅管理条例の一部を改正する条例

小学校公使住宅が空き家となっているため、これを改修して、岩田荘と命名し、村有住宅として活用するための改正です。**(全員賛成)**

■不動産・動産の取得

- 不動産（土地）の取得

川場牧場組合が牧場経営を終了することに伴い、村外事業者による乱開発や鳥獣被害の防止等、また水源地域の公有林として森林整備を進めるため、川場牧場の敷地である森林部分を購入するものです。**(全員賛成)**

- 動産（除雪ドーザ）の取得

1千185万1千92円で除雪ドーザを購入するものです。**(全員賛成)**

■工事請負契約の締結

- 工事請負契約の締結（令和元年度社会資本総合整備事業（総合）村道谷地生品線橋梁A1橋台盛土工事）

村道谷地生品線の橋梁橋台の盛土工事を沼田土建株式会社と1億780万円円で契約するものです。**(全員賛成)**

- 工事請負契約の締結（令和元年度社会資本総合整備事業（総合）村道谷地生品線P1橋脚・橋梁右岸護岸建設工事）

村道谷地生品線の橋脚・橋梁右岸護岸建設工事を関東建設工業株式会社と9千328万円円で契約するものです。**(全員賛成)**

■財産の無償譲渡

- 財産の無償譲渡（大字谷地字上界戸）

譲渡物件を農地解放以前より使用していたが、地目が錯誤していたため、平成20年3月に村が寄付により取得してしまったため、無償譲渡するものです。**(全員賛成)**

- 財産の無償譲渡（大字天神字宿原）

昭和13年に村が売買により取得した農地であるが、戦後の農地解放などの混乱により現在まで農地として耕作されていたため、これを使用者に無償譲渡し、課税物件とするものです。**(全員賛成)**

■補正予算

- 令和元年度川場村一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ1億6千956万9千円を追加し、総額を33億1千201万9千円とするものです。

主な使い道は、ホテル田園プラザへの木質バイオマスボイラー設置工事費、防犯カメラ設置工事費、水源地域森林の公有化に伴う川場牧場敷地森林購入費、竹粉碎機購入費等です。**(全員賛成)**

- 令和元年度川場村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ1千39万6千円を追加し、総額を4億3千375万9千円とするものです。主に保険給付費の不足を補つものと、疾病予防健康教室に使用するためのものです。**(全員賛成)**

- 令和元年度川場村介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ4千306万7千円を追加し、総額を4億4千856万円とするものです。主に保険給付費の不足に対応するものです。**(全員賛成)**

- 令和元年度川場村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ115万5千円を追加し、総額を8千288万7千円とするものです。**(全員賛成)**

- 令和元年度川場村水道事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ242万円を追加し、総額を4千365万7千円とするものです。主な用途は、機械器具の修繕費を中心としたものです。**(全員賛成)**

- 令和元年度川場村下水道事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ316万9千円を追加し、総額を1億9千173万円とするものです。主な用途は、処理場における機械器具の修繕費及び施設の維持修繕費を中心としたものです。**(全員賛成)**

■決算認定

- 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定
- 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成30年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成30年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成30年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

■報告

- 株式会社田園プラザ川場の経営状況に関する書類の提出
- 川場村土地開発公社の経営状況に関する書類の提出
- 株式会社ウッドビレジ川場の経営状況に関する書類の提出
- 川場村財政健全化判断比率報告書
- 川場村公営企業資金不足比率報告書

第5回議会臨時会

9月30日(月)

9月30日に臨時会が開催され、工事請負契約の締結について審議され、原案のとおり決定しました。

■工事請負契約の締結

- 工事請負契約の締結（ホテル田園プラザ木質バイオマスボイラー設置工事）
ホテル田園プラザに木質バイオマスボイラーが設置されます。株式会社関工務所と9千680万円で契約されます。

選挙管理委員会委員及び同補充員が決定

令和元年9月5日第4回議会定例会において、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方々が当選しました。任期は令和元年10月28日から令和5年10月27日まで。

選挙管理委員当選人	補充の順位	選挙管理委員補充員当選人
中村 松太郎氏（谷地）	第1順位	石田 幸松氏（中野）
角田 茂氏（川場湯原）	第2順位	宮川 里志氏（天神）
吉澤 操氏（生品）	第3順位	戸部 和昌氏（立岩）
林 郁男氏（門前）	第4順位	信澤 昇氏（萩室）

みなさんからの

陳情

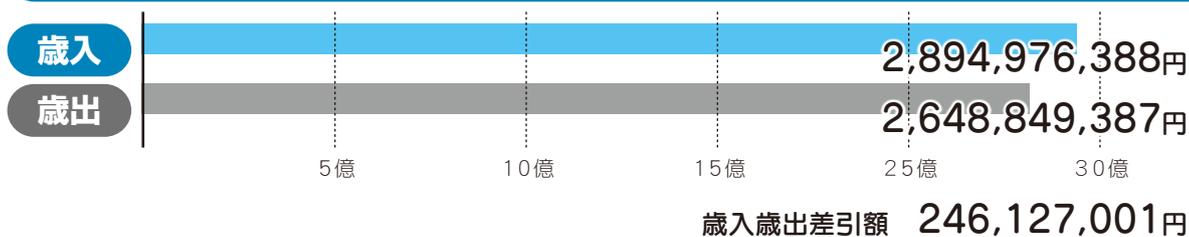
審査結果

番号	陳情者氏名	件名	紹介議員	付託委員会	審査結果
1	谷地区長 関 京治 桂昌寺総代 久保田 喜一郎	谷地村道寺前中ノ手線改良工 事に関する陳情について		産業振興 常任委 員会	採 択

決算認定

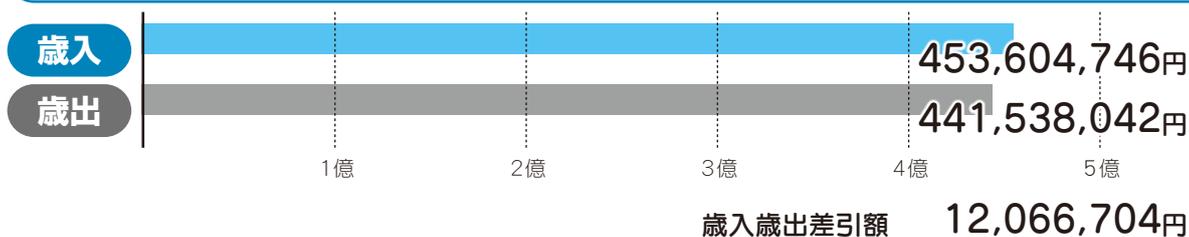
平成30年度一般会計と5つの特別会計の決算が審査され、全会一致で認定されました。

一般会計歳入歳出決算

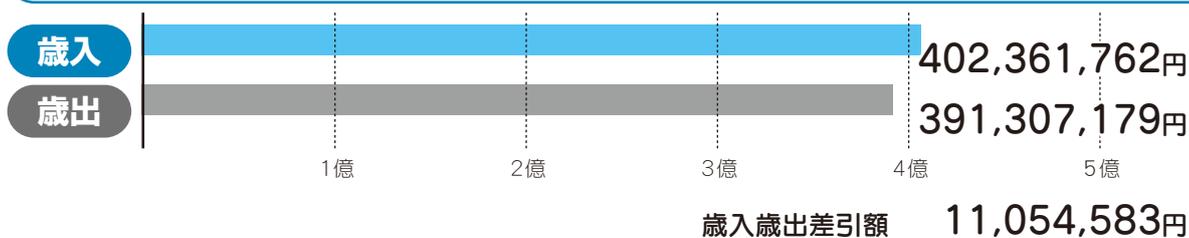


特別会計歳入歳出決算

国民健康保険事業特別会計



介護保険事業特別会計



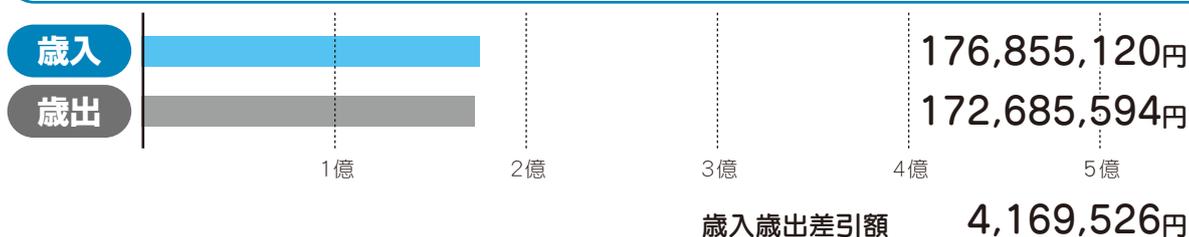
後期高齢者医療特別会計



水道事業特別会計



下水道事業特別会計



決算審査特別委員会

平成30年度一般会計と5つの特別会計の決算が審査され、全会一致で認定されました。

9月9日(月)、特別委員会室において、角田文雄委員長の進行により、決算審査特別委員会が開かれました。出席者は議員全員と執行部(役場の担当者)です。

委員会では平成30年度一般会計と5つの特別会計の決算が審査されましたが、質問内容は多岐に渡り、総数で100件近い質問がなされました。一つの質問に対して別の議員から関連質問が複数なされることも多く、全体として長時間に渡って多数の質疑応答が行われました。

※ここに掲載されている質問は全体の中から抜粋した一部です。
※紙幅の都合や読みやすさなどを考慮し、質疑の文字数の省略、言い回しの調整などを行っています。

第1号認定 平成30年度 川場村一般会計 歳入歳出決算の認定

歳入

【飯塚委員】 村税の収入未済額432万8934円はどのようになっていますか。

【住民課長】 未収については、督促状の発送、文書での催告、電話での催告、戸別に訪問しているが、滞納者も多い状況です。

【飯塚委員】 差し押さえなどの方法をとる必要はあると思います。それから常に不納欠損がでており、今回も500万円以上の不納欠損があります。不公平のないように適切な対応をお願いします。

【津久井委員】 固定資産税のうち家屋の未収額が多い。空き家等の問題もあると思うが、その扱いはどのようになっていますか。

【住民課長】 空き家についても所有権を有する方がいるので、その方に税金を請求していきます。いろいろな状況があ

るが、最終手段として税金相当分の差し押さえをしていきます。

【細谷委員】 固定資産税の場合3年間徴収できないと償却みたいな形になるのですか。

【住民課長】 償却ではなくて、滞納処分という手続きがされます。

【細谷委員】 例えば固定資産税が100万円の方がいたとして、督促しても5年間払わないといった場合に、固定資産税のうち一部償却みたいな形でするのですか。

また、村民税法人の5万円だが、この金額は現状の滞納額5万円なのですか。滞納額が減って5万円になったのですか。それから住民税個人の滞納繰越分72万1千765円に対しての件数は。

【住民課長】 住民税個人滞納繰越72万1千765円は、平成22年から29年度までの滞納分で、件数で4件です。住民税法人は、現在の滞納額が5万円とのこと

です。

の277万6千745円の件数は。

【住民課長】 平成24年から平成29年までの滞納で15件です。

【新木委員】 固定資産税ですが、家屋が93・55%だが、なぜ家屋だけ収納率が悪いのですか。

【住民課長】 この家屋については、1軒、村が差し押さえをしており、公売に向けて準備を進めているところです。

【角田宣委員】 入湯税ですが、29年度から見ると30年度の決算で6万7千750円少なくなっているが、その理由は。

【住民課長】 現在9軒の温泉施設のうち2軒が休んでいるのが要因の1つです。

【細谷委員】 観光使用料の未済額31万9千500円の理由は。

【むらじくり振興課長】 スポーツ施設利用料のうち収入済となったのが水車の家の利用料のみで、体育館、テニスコート、スポーツ公園の使用料については、事務の手違いで、年度末の出納閉鎖までに収納できず、今年度に入っ

納となったので、決算上の数字が上がってこなかったものです。

【津久井委員】 桐の木平キャンプ場の使用料がないが、どうなっていますか。

【むじりくくり振興課長】 キャンプ場は仕組みとして使用料を取らず、委託料も出さずに管理してもらっています。キャンプ場の収入は、指定管理を受けている会社の収入とする取り決めになっています。

【細谷委員】 民生手数料に7万円の未済額があるが、これは学童保育の手数料2名分とのことだが、これは、現在は収入になっていきますか。

【健康福祉課長】 これについては、30年度の出納閉鎖日に金融機関に払い込みしましたが、会計管理者の口座に入金になるのに2、3日かかるので締めの日之間に合わなかったものです。

【細谷委員】 商工手数料の案内板設置手数料に6千円、屋外広告物許可申請手数料2千800円の未済額についてはどうですか。

【むじりくくり振興課長】 案内看板の設置手数料は1件未納がありました。この8月に納めていただきました。屋外広告物の許可申請手数料も、ことし6

月に2千800円すべて納めていただきました。

【新木委員】 財産売却収入で収入済額が257万1千744円あるが、前年度は間伐材売却収入だったが、30年度は法定外公共物譲渡代金ということだがこの内容は。

【総務課長】 財産売却収入の不動産売却収入ですが、これは、公共用財産であった道路を用途廃止し、その部分2筆267平方メートルを売り払ったものです。

場所は、吉祥寺の境内に隣接していた部分で、吉祥寺へ売却しました。

【新木委員】 30年度の間伐材とかわたんの販売科目はどうなっていますか。

【総務課長】 30年度は、間伐材の売却はなく、かわたんの販売収入は雑入で計上しています。

【星野委員】 1千332件のふるさと納税があったが、この金額は事業している割には少ないのか、目標達成されていますか。

【むじりくくり振興課長】 ふるさと納税は毎年着実に増えています。村としては、具体的な目標金額を定めています。村の地域振興のために寄付してくだ

さる方々の寄付を待っている状態です。

【星野委員】 積極的にやっている自治体は、億や何十億という寄付を当たり前くらいにやっているところが多いが、川場村は4千万円と、ちょっと少ないのではないですか。

【むじりくくり振興課長】 この2、3年何千万円の単位となりましたので、今は基金に積み立てています。何千万円という年が続くようであれば、寄付してよかったですという具体的な使い方を考えていきます。

【星野委員】 増やすために何か特別な企画とか考えていますか。

【むじりくくり振興課長】 「さとふる」「ふるさとチョイス」とか、寄付したいと考えている方が読むような雑誌に川場の人気商品、ブランド商品、悠湯里庵の宿泊券などを返礼品として載せたり、また「さとふる」「ふるさとチョイス」などの雑誌やホームページの特集記事に掲載していければと思っています。

【津久井委員】 学校給食費の収入未済1万8千400円の内容は。

【教育委員会事務局長】 26年度分の未済額分です。

件数は1件で、これは、既に川場から

転出してしまった人であります。

【津久井委員】 給食費の支払いが困難な家族に対して就学援助費等でまかなっていると思いますので、今後は未収がなくなる見込みですね。

【教育委員会事務局長】 現在については収納率が100%です。

歳出

【飯塚委員】 一般管理費の使用料で、上毛高原駅の駐車場を川場村の人は年間何台くらい利用しているのですか。

【総務課長】 おおよそ470台くらいです。

【小菅委員】 防災諸費で、川場村では防犯カメラを設置していますか。

【総務課長】 ごみの不法投棄対策として村内の出入り口、背峰、原田の坂に設置しています。また、今年度の当初予算で、小学校の交差点に1基、補正予算で、村営住宅の交差点に1基、文化会館の裏に1基設置予定です。

【健康福祉課長】 その他に6月補正で学童クラブに3台のカメラとモニター1基を設置しました。

【黒田委員】 保育所費の障害児保育事業補助金37万7千円の内容は。

【健康福祉課長】 村からごも園に村費で支払っているお金で、療育手帳のある子供に対して該当者1人、中度ですが平成30年の4月から12月まで、1カ月3万7千700円掛ける9カ月、1月から低度に変更になり、1月、2月、3月の3カ月間は、1万2千600円掛ける3カ月、合計37万7千100円です。

【新木委員】 予防費ですが、予防接種の行政措置とはどういう基準ですか。

【健康福祉課長】 高齢者肺炎球菌（行政措置）ですが、国から肺炎球菌の予防接種を定期的に受けるよう通達があり、65歳、70歳、75歳、80歳と5年ごとに注射をします。30年度については2名の方が実施しています。

風疹の予防接種については、国からの支援で、去年から始まりました。昭和47年4月2日から54年4月1日までに生まれた男性を第1回目の対象者としています。川場村では1500人が対象で、接種された方は10名です。

【小菅委員】 清掃総務費で、一般廃棄物処理経費の1千714万円は他町村と比べて高いのですか安いのですか。

【住民課長】 沼田市のほか2カ村とのことで、沼田市、川場村、昭和村で、こ

の施設に一般ごみ、し尿関係の処理をしています。人口が違いますので単純に比較できないと思います。金額だけで比較すると負担金が沼田市2億106万7千円、川場村1千714万1千円、昭和村3千129万1千円です。人口が両市村とも川場より多いので、このような状況です。

【角田委員長】 資源ごみの回収日以外に、村の車ではなく、普通のトラックでアルミ缶などを収集する場面が見受けられるが把握していますか。

【住民課長】 今は把握できていません。

【小菅委員】 観光費で、田園プラザ、川場スキー場、ウットビレッジへの出資比率、出資金額はどのくらいですか。

【むじむじ振興課長】 スキー場では川場リゾート株式会社は5千万円を出資し、出資率は、0.01%以下です。田園プラザには、5千400万円を出資、出資比率60%、ウットビレッジ川場には750万円を出資、出資比率51.7%です。

【細谷委員】 平成30年度群馬県林業成長産業化地域創出モデル事業で676万9千056円、森林のいちご園事業に500万円補助しているが、補助金の額に決まりがありますか。

【むじむじ振興課長】 林業成長産業化地域創出モデル事業に関しては、歳入として、決算書の16ページの14款2項4目農林水産業費補助金の中の林業費補助金1千823万6千300円の中に、この林業成長産業化地域創出モデル事業補助金で625万円歳入となつています。

森林のいちご園に対する500万円の補助金支出につきましては、企業版ふるさと納税の寄付金を活用しております。

【細谷委員】 冬期農産物のブランド化のことで「森林のいちご園」をやっているというところですか。

【むじむじ振興課長】 そのとおりです。

【黒田委員】 小学校、中学校それぞれの教育振興費の中にパソコン等電子機器リース料がありますが、パソコンの台数はどのくらいですか。

【教育委員会事務局長】 小学校ではパソコン教室で35台。中学校では40台。そのほか、タッチパネルのディスプレイ、ノートパソコンのセットが小学校で7台、中学校で6台、入っています。
【黒田委員】 電子黒板などが使われて

くるところですが、パソコンに取り組みやすくする支援をしていかなければならないと思うが、5年間のリースで十分な台数になっているのですか。

【教育委員会事務局長】 どのくらいあれば十分なのかというのは難しいですが、小学校で電子黒板3台は、この近辺の学校では多いと思います。

【新木委員】 資料館の入館実績だが、昨年より随分減つて、昨年度の約5千人に対し、30年度は700人ぐらい減っている。当然入館料も随分減っているが、その要因は。

【教育委員会事務局長】 世田谷の移動教室の人数が減っていることが一番の原因だと思います。

世田谷区の学校に対して、もっとPR、もしくは展示内容等を少し考えた展示にしていきたいと思っています。

【小菅委員】 資料館に館長、副館長と職員何人くらいいるのですか。

【教育委員会事務局長】 館長と副館長それから、臨時職員2名を雇っています。

臨時職員については、2人常駐ということではなくて、曜日ごとに交替で働いてもらっています。

【小菅委員】月に350人くらいしか入館しないのに、館長と副館長がいる必要性がありますか。

【教育委員会事務局長】副館長については、資料館のほかに村誌編纂室で集めた資料等を整理して、展示する準備等をしてもらっています。

【細谷委員】太郎運動広場のネットの補修工事をしているが、どのくらい野球で使っているのですか。

【教育委員会事務局長】ネットについては、機能を果たしていないような状態でしたので、借りたいという人がいても貸すことができなくなってしまうので、補修の必要があったかと思っています。

30年度は2件で135人、これは実際に使用料が入った実績です。使用料は8千円入っています。

【細谷委員】太郎運動広場の管理費は幾ら年間払っているのですか。

【教育委員会事務局長】管理委託業務で川場湯原老人クラブに17万円払っています。

【星野委員】学校給食ですが、白米に関しては雪ほたか米を使っているが、ほかの中学校の売りにもなっているが、ほかの

食材は川場産のものをどのくらい使っているのですか。使用率はどのくらいですか。川場産の食材を増やしていきたいという気持ちはありますか。

【教育委員会事務局長】米のほかに川場産のものでは、豆腐、ミート工場の肉、田口農園さん、関りんご農園さん、J A利根沼田などで、使用率にすると4.9%くらいです。

学校給食は、量的に安定しておさめていただく必要があります。野菜なども村民の方に納入をはたらきかけていますが、実績ですと4.9%くらいです。

認定第2号
平成30年度
川場村国民健康保険事業
特別会計歳入歳出決算の認定

歳出

【津久井委員】保健事業費の疾病予防費で人間ドック費用の補助80人分、205万8千円とありますが、そのうちの脳ドックはどれくらいですか。

【健康福祉課長】脳ドックについては国民健康保険特別会計からは支払っておらず、一般会計の健康増進費から6人

分14万3千120円支払っています。

認定第3号
平成30年度
川場村介護保険事業
特別会計歳入歳出決算の認定

歳出

【黒田委員】保険給付費の高額介護サービス等費で高額の対象世帯数は。【健康福祉課長】統計として世帯数は出していないが、高額介護サービス費の対象件数は延べ553件です。

認定第5号
平成30年度
川場村水道事業特別会計
歳入歳出決算の認定

歳出

【黒田委員】ことしの10月から消費税10%ですが、水道料金はどのなるのですか。

【田園整備課長】国が示しているとおり10%の消費税を水道料金に掛けて徴収していきます。

【黒田委員】それに伴う条例改正等の

必要はないのですか。また、料金が変わることを住民の方に周知していませんが、どう考えていますか。

【田園整備課長】徴収については、8%または10%と条例に記載されており、消費税法に基づく形で、税率を乗じて加算して徴収するという条例になっているので改正の必要はありません。

村民への周知ですが、徴収変更については皆さんに示しました。消費税が上がりますという案内はまだしていません。

【黒田委員】他の自治体を見ると、早いうちに住民の方にチラシを配布したりして説明ができていますか。川場村も周知した方がいいのではないのでしょうか。

【田園整備課長】わかりました。させていただきますか。



監査委員による決算審査についての 総括的な意見（抜粋）

平成30年度一般会計及び各特別会計の決算審査を令和元年8月20日から8月21日までの2日間で実施しました。

この決算審査にあたっては、村長から提出された、各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の運用状況を示す書類について、関係法令に準拠して調製されているか、財政運営は健全か、財産の管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、計数は正確で関係帳簿及び証拠書類と一致しているか、財政諸規定により処理されているか、予算の流用、充当の内容は適切なものか、不用額は補正等で事務処理されているか等を関係者から説明を求めるとともに、定期監査及び例月出納検査等の結果も考慮して慎重に審査を実施しました。

その結果、審査に付された一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書など関係証書類はよく整備されており、決算計数は関係帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。また、予算の執行及び関連する事務処理は、おおむね適正に行われたものと認められた。

各基金の運用状況を示す書類の計数についても、関係諸帳簿及び証拠書類と符号しており、誤りのないものと認められた。

川場村においては、今後大きな事業が控えていることから、行政機構を点検し、地方自治法並びに地方財政法の趣旨に基づき、不用な歳出は極力控え、行財政の一層の健全化と適正化を図るよう要望する。

川場村代表監査委員 井上 哲夫
議会選出監査委員 丸山 敏雄

議会の動き

8月

- 2日 民生委員推薦会
- 3日 沼田まつり
世田谷区民まつり ～4日
- 12日 利根沼田議会議員親善ゴルフ大会
- 15日 群馬県戦没者追悼式
- 19日 利根郡町村議会議長会定例会
利根地方総合開発協会理事・代表幹事合同会議
利根沼田学校組合議定会定例会
- 22日 福島県南会津町議会議員行政視察対応
- 23日 議会運営委員会
- 24日 ポッチャ世田谷カッパ
- 26日 上下水道運営協議会
介護保険運営協議会
国民健康保険運営協議会
- 27日 議会全員協議会
宮城県七ヶ宿町議会視察対応

9月

- 2日 ふるさと納税1日村長懇談会
- 4日 老人クラブ連合会ベタンク大会
- 5日 第4回議会定例会（初日）
決算審査特別委員会
産業振興常任委員会
- 8日 村民・中学校体育祭
- 9日 決算審査特別委員会
- 12日 第4回議会定例会（最終日）
議会広報特別委員会
- 14日 小学校運動会
- 20日 慶祝訪問
川場まつり花火大会反省会

- 21日 上州武尊山スカイビュートレイル
- 26日 議会運営委員会
- 28日 かわば森のこども園運動会
- 30日 第5回議会臨時会
総務文教常任委員会
文化祭実行委員会

10月

- 1日 敬老会
ふるさと納税1日村長懇談会
- 4日 第48回利根招魂祭
抜穂祭
- 5日 世田谷区たまがわ花火大会
- 6日 昭和の秋まつり
消防団点検
小学校バンドフェスティバル西関東大会
- 7日 利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域圏定例議員協議会
- 9日 利根郡町村議会議長会県外視察 ～11日
北海道本別町議会行政視察対応
- 17日 チャレンジウィーク事業所訪問
- 18日 議会広報特別委員会
子ども議会
中学生国際交流事業報告会
第2回学校関係者評価委員会並びに学校評議員会
- 20日 クリーンキャンペーン
- 21日 県民スポーツ大会利根郡選手団団結式
- 25日 群馬県町村議会議員研修会
- 26日 学校林防火線手入れ
- 28日 利根地方総合開発協会の要請活動



害獣による農作物などの被害に どのような対策をとっているか

津久井議員

農作物への被害は山付きの集落で被害が大きく、侵入を防ぐため電柵で集落全体或いは作物団地を囲んでいます。近頃は人を恐れなくなり固体は増え電柵の設置、取り外し、年3回の除草など管理は過疎、高齢化した住民に大きな負担となっています。当初の電柵設置から7年を経過し、耐用年数が来ている事から、国の補助事業でフェンス柵による防御に切り替えて欲しいと思います。

村長

ワイヤーメッシュの金網柵も国庫補助の対象であり、平成29年度に小田川地区で設置し本年度も中野で進めます。獣害に対する緊急性と限られた予算枠の中で設置距離を長くとれる電柵は、補助率100%

で村全体に普及されました。耐用年数8年経過しないと電気柵を処分し金網柵を再設地できません。

津久井議員

年々増える農作物被害や人的被害防止に対し猟友会や駆除隊が活躍していますが、農家の協力を取り込んだ組織の連携も必要ではないですか。

村長

増える鳥獣害対策に村を挙げての組織化について具体的な計画はありませんが、猟友会、有害鳥獣対策実施隊、駆逐用煙火使用者の受講料の全額補助、捕獲檻、緩衝帯の森林整備、狩猟免許の取得補助などにより、被害防止に力を注ぎ手塩にかけた農作物を守る為に今後も獣害対策に取り組みます。

津久井議員

現在、鳥獣害対策はどのように行われているのか、どのくらい捕獲されているのですか。

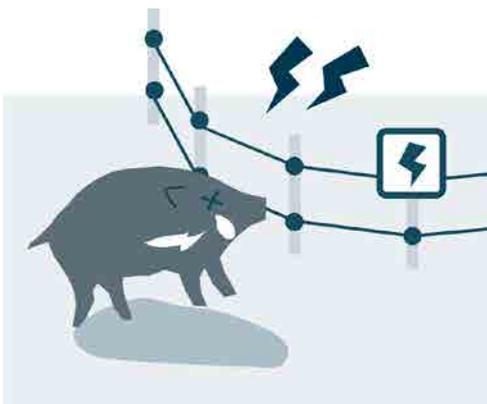
**むらづくり
振興課長**

電気柵、金網柵の箇所は57。総延長33・3kmの内、門前6・1km、谷地11・23km、湯原10・9km、中野3・1km、萩室0、立岩0・8km、生品0・9km、天神0・29km、又、狩猟免許21名。過去3年間の平均捕獲頭数は年間140から150頭です。

津久井議員

当局の実施内容と捕獲実態は知られていませんでしたが、耕作放棄地が根城になって近隣の田畑を荒らすようです。山付きの集落は土地改良が進んでいなく、軽トラやトラクター

が入る道路がなく、農業基盤を整備しないと借り手もない。この時代に農業機械が入らないような田畑は行政が責任をもって整備し耕作放棄地にならないよう進めて欲しい。電柵なしでは安心して住み暮らすことができません。門前、谷地、川場湯原、中野では鳥獣被害が今後大きく見込まれますので、固定フェンスへの設置移行と管理道路の積極的な開設をお願いし質問を終わります。





老朽化著しい農業用水路、 今後の整備をどう進めていくか

しょうか。

細谷議員 川場村において
は、農業プラス観光
に力を入れ、村長の有言実行政
策のもと、頑張っています。

うな対応をしていく考えである
かお聞きします。

を活用し、順次対応していきたく
いと考えています。

村長 ご質問の水路の現状把
握や補修工事について、
本村は現在各地区8組織により
まして、多面的機能支払交付金
の資源向上共同活動や長寿命化
活動という項目で各組織により
水路等の機能診断を行い、また、
各地区区長を通じて不具合箇所
の報告を受けているところです。

細谷議員 交付金を使って水
路の工事をしていま
すが、なかなか交付金では対応
ができていません。
現在門前地区の水路について
は構造改善をして、60年をもう
経過しています。その間水路の
つなぎ目、U字溝などの傷み、
これなどを個人個人で補修工事
をしてきましたが、傷みが激し
く、個人補修では限界。

村長 緊急性等を鑑み、また、
各地区からの農業用水路
の補修工事の要望等も現地調査
を実施する中で、緊急性等々を
考えながら、できるだけ国県の
補助金を活用して補修工事等を
するのが一番いいと考えまして、
また、村の限られた財源ですの
で、今後も計画的に緊急性を鑑
みながら順次実施をしたいとこ
ろであります。

しかしながら、農業において
は、川場産の米づくりに当たり、
稲作の作業を行う上で農業用水
路の傷みが多く、支障が出てい
ます。

小規模な水路更新や補修工事
につきましては、各組織で5年
ほど取り組んでいたきまして、
多額の予算を要するものについ
ては村で実施をしています。

水路の下流先には天神地区が
あり、農業用水路としても使用
しています。天神地区においては、
水が届かないとの話も聞き、天神
の方は頭を痛めている状況です。
また、農業用水路は防火用水
としても併用して使用している
ため、特に重要であります。

このような状況で、農業用水
路において川場村では全地区の
水路に傷みがあり、補修依頼が
村当局に上がっています。

各地区からの農業用水路の補
修工事の要望等については、現地
調査を実施し、機能診断を実施
して、老朽化が進んだ箇所から
計画的に国県の補助金を活用し、
順次対応しているのが現状です。

細谷議員 説明の中で、緊急
の場所から確かに
やっていますので、我々村民と
しても助かっています。
整備されていない場所がまだ
まだ川場村にはありますので、
農業用水路の改修工事、積極的
に行っていただきたい。2期目の
村長の政策、実効力を期待して
います。村長の力にお手伝いし
ながら、一緒にむらづくりを進め
ていくため、農業用水路改修工
事、補修工事をお願いしまして、
質問を終わりたいと思います。

そんな状況の中において、農
業用水路の現状把握、また、補
修工事については、今後どのよ

今後、計画的に国県の補助金

いと思っておりますが、いかがで

順次対応しているのが現状です。

いと思っておりますが、いかがで

いと思っておりますが、いかがで

いと思っておりますが、いかがで

いと思っておりますが、いかがで

いと思っておりますが、いかがで

産業振興常任委員会 陳情審査について

9月5日議会定例会（初日）終了後、産業振興常任委員会を開催し、付託された案件について現地を確認し、関係者から詳細な説明を受けた後、慎重に審査を行いました。

「谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情」

谷地地区の村道寺前中ノ手線の道路幅は狭く屈曲しているため、マイクロバスも通れない等の不便をきたしているため、改良工事をして欲しいという内容でした。

慎重な審査の結果、全会一致で「採択」と決定しました。



子ども議会で12名が率直な質問



令和元年10月18日、議会議事堂において「令和元年 第1回川場村子ども議会」が開催されました。

子ども議会は、将来の川場村を担う子どもたちが、自分たちの住む川場村の施策や村議会の仕組みなどを学び、自分の考えや意見を積極的に発表する機会をつくり、社会に参加する意識を育むとともに、議会制民主主義の理解と村政への関心を深めることを目的としています。

中学校3年生の代表者12名から村政に対する質問や提案をいただきました。

1. 小岸^{あいむ} 相夢^{さむ} 議員
高齢者が暮らしやすい環境づくりについて
2. 外山^{ひな} 雛^{ひな} 議員
川場村の防犯対策について
3. 戸丸^{ゆうじろう} 裕二郎^{ゆうじろう} 議員
食料の自給率を高める取組について
4. 今井^{そら} 優空^{ゆうくう} 議員
熊などの獣害対策について
5. 和田^{あかり} あかり 議員
川場村の予算の使い道について
6. 新木^{まさと} 雅人^{まさと} 議員
東京オリンピックの開催に伴う外国人観光客の受入れ体制について
7. 田中^{こころ} こころ 議員
税金の活用方法と今後の税収の確保について
8. 島田^{ねむ} 音夢^{ねむ} 議員
川場村の東京オリンピックへの関わり方と選手の事前合宿の誘致について
9. 五十嵐^{しゅう} 翔^{しゅう} 議員
働きやすい環境づくりのための対策について
10. 星野^{こたろう} 琥太郎^{こたろう} 議員
村の道路の整備体制について
11. 小林^{あゆみ} 亜友美^{あゆみ} 議員
河川環境美化や水質の改善について
12. 横坂^{まなみ} 真奈美^{まなみ} 議員
少子高齢化に伴う過疎化対策について

全員協議会

令和元年8月27日（火）全員協議会を開催し、担当課長から次のとおり説明を受けました。

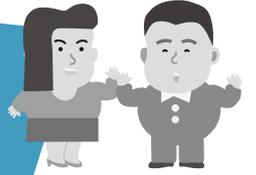
1. 村道谷地生品線の関係工事内容
2. 財産の無償譲渡
3. 不動産の取得
4. 動産の取得
5. 株式会社田園プラザ川場の経営状況
6. 川場村土地開発公社の経営状況
7. 株式会社ウッドビレジ川場の経営状況
上記の7件は9月議会定例会において上程され、慎重に審議されました。
8. ホテル田園プラザ木質チップボイラー導入
バイオマスボイラーの導入により、暖房、給湯、加温で消費される化石燃料使用量の削減、温室効果ガス排出抑制、災害時の暖房等エネルギー供給機能として活用されます。総事業費は約1億500万円を想定。
9. 上下水道事業経営戦略の報告
国のガイドラインに基づき、上下水道事業を安定的に継続していくための経営戦略が策定されました。計画期間は平成30年から令和10年までです。また、令和5年までに公営企業法適用の公営企業会計に移行されるとともに固定資産台帳作成等が必要となります。
なお、策定された計画はホームページ等で公表される予定です。



村や議会の

こんなこと あんなこと

大きなことも小さなことも、わかりやすく平易にご説明します。



谷地生品線に新しい橋がかかるそうだけど、どんな工事なのかしら。



村道谷地生品線は通称「学校道」と言われ、生品、門前、天神地区の小・中学校児童・生徒の通学路としても使われています。

この道路は、小学校交差点から望郷ラインを横断し、県道富士山横塚線へ至る道路で、地域の南部地区と中心地区を結ぶ延長2・6キロメートルの幹線村道で、とても重要な路線です。

しかし、現状は幅員が狭く、増える自動車の通行量に対応することがむずかしく、通行に支障があったり、安全面で問題があったりするために改良するものです。

この工事は「村道谷地生品線改良事業」の一環として行われているもので、令和3年度完了予定です。



工事は平成13年度から令和3年度にかけ、三期に分けて行われています。現在は平成27年度から始まった第三期で、道路の中間地点である橋梁を中心に工事が進められています。

新しい橋はどんな規模なの？
姥堂橋はもう使わないのかな？



新しい橋は全長100メートル、全幅10メートル(車道7メートル、歩道3メートル)です。歩道は片側だけの設置ですが、幅が広く、歩きやすく安全です。

第三工区の総費用は約16億円です。

姥堂橋は橋の前後が坂道ですが、新しい橋では、わずかな勾配があるものの、坂道はほぼ解消されます。

また、道路から道路まで最短で直線的につながるため、安全性の向上も期待されます。

「姥堂橋」は半世紀以上も前の昭和36年に建設されたもので、老朽化が激しく、安全性や経済性、利便性などの点から通行止めになります。

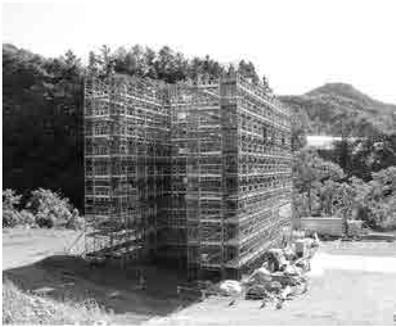
いつ開通するの？
なんていう名前になるのかしら。
それと、色は？



令和4年3月に工事が完成する予定で、翌月の4月開通を予定しています。

橋の名前はまだ決まっていませんが、村民のみなさんの意見を聞くなどして決めることになると思います。ちなみに、現在は工用の仮の名前として「姥堂大橋」としています。
色は茶系の色です。村では看板類などもこげ茶色ですが、これは景観に配慮した「景観色」であり、新しい橋もこの色に統一することになります。

姥堂橋から見た工事中の橋台。



老朽化した姥堂橋。何回もの補修が行われ、つぎはぎ状になったところもある。



ぼいす 2

沼田市から生品に移住

周りの人の人柄に惹かれました **生方健一**さん(30)

生方さん一家が川場村へ移住したのは三年前の春。健一さんは沼田市に生まれ、現在は川場湯原の農業法人に勤務。りんごやブルーベリーほか、川場村のブランド米「雪ほたか」の生産に携わっています。川場村特有の豊かな自然や、恵まれた環

境、特に仕事を通じ出会った人たちの人柄に惹かれ移住を決意しました。

妻の百合子さん(34)は伊勢崎市出身。川場村について「ふるさととは冬の雪の量が全然違って驚いたが、のどかな自然のなかで子育てできるところが気に入っている」と話します。長男の陽菜汰くん(4歳)は、かわば森のこども園に入って2年目。友だちも増え、園での生活にも慣れてきました。

来春には百合子さんが第二子を出産予定。陽菜汰くんも「お兄ちゃんになるんだよ」と、新たな家族を迎えるのを楽しみにしています。

川場村は第2の故郷と話す生方さん。「恩返しのためにも、今後も川場村を盛り上げられるイベントに参加したり企画したり、将来的には自分達の次の世代を担う若手の育成にも取り組んで行きたい」と意欲を示します。



お知らせ

議会を傍聴してみませんか。次回定例会は12月上旬です。

問い合わせ

川場村役場 議会事務局

52-2111

川場村議会会議録を川場村図書室で閲覧できます。お気軽にご利用ください。

寄付行為は禁止されています

政治家が選挙区内の人に金品を贈ることは法律で禁止されています。違反すると処罰されます。また、有権者が寄付を求めることも禁止されています。

お中元やお歳暮
お年玉やお年賀

病気や怪我の
お見舞い

村内の集会や
旅行などの
催し物への寸書や
飲食物の差し入れ

地域の運動会や
スポーツ大会への
飲食物の差し入れ

葬式の
花輪や供物

お祭りへの
寄付や差し入れ

編集後記

「田園理想郷時代」の新コーナー「ぼいす」では、川場村に移住された方をフォーカスし、新しい仲間の歓迎と別の視点から見た川場村を紹介したいと企画したものです。村民同士の距離を縮める、新しい議会広報誌の役割を目指します。

編集作業を進めていた9月、10月は、川場村の一大行事「稲刈り」の真っ最中でした。川場村ライスセンターを中心に、1カ月にわたってヘトヘトになるまで練り広げる大イベントですが、村民の絆を深める伝統の農作業が私は大好きです。

台風19号が日本列島を直撃し、各地に痛々しい爪痕を残しましたが、川場村はほとんど被害もなく、また、美味しい新米を食べられます。災害にも強い川場村の大地に感謝しつつ、米をおにぎりや丼にし、口いっぱいにはおぼつたら、幸せを感じるのには私だけではないでしょう。

(副委員長 星野孝之)

議会広報編集委員

委員長	新木 敏郎
副委員長	星野 孝之
委員	角田 文雄
委員	細谷 市衛
委員	飯塚 貞次
委員	小菅 秋雄